

（２）こども ― こどもたちの笑顔と個性が輝く子育てしたいまち ―

基本指標

項 目	状況の推移（民間ネット調査）	
「大阪市はこどもが各々の個性を発揮し、夢や目標に向かって、いきいきと暮らせるまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 54.2%	令和4年度 50.0%
「大阪市は子育て家庭が安心してこどもを産み育てられるまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 54.6%	令和4年度 51.0%

その他の指標

「自分によいところがある」と思うこどもの割合	令和3年度 73.0%（小） 72.5%（中）	令和4年度 76.7%（小） 76.0%（中）	令和6年度 80% （小・中学生）	大阪市こども・子育て支援計画（第2期）（令和2年度～令和6年度）〔こども青少年局〕
子育てについて「楽しいと感じることのほうが多い」と答える保護者の割合	平成25年度 78.6%（就学前） 72.3%（就学児童）	平成30年度 77.5%（就学前） 73.9%（就学児童）	令和6年度 80% （就学前・就学児童）	

（３）高齢者 ― 生きがいをもって安心して暮らせるまち ―

基本指標

項 目	状況の推移（民間ネット調査）	
「大阪市は高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 59.4%	令和4年度 58.8%
「大阪市は高齢者がさまざまな活動の場に恵まれ、社会参加を通じ、生きがいを持って暮らせるまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 54.8%	令和4年度 50.8%

その他の指標

シルバー人材センター会員数	令和2年度 9,248人	令和3年度 7,808人	※	〔福祉局〕
---------------	-----------------	-----------------	---	-------

※ コロナ禍の影響を受けて令和４年度の目標値は設定せず、「シルバー人材センターの更なる発展のために～中期５か年計画～」(2002 策定)の中間振り返りに合わせ、目標値と現状の乖離状況の精査・分析等を実施した後、令和５年度に目標値を設定する予定。

（４）障がいのある人 ― 障がいのある人と障がいのない人がともに暮らし活動するまち ―

基本指標

項 目	状況の推移（民間ネット調査）	
「大阪市は障がいのある人が就労の機会に恵まれ、自立した生活を営めるまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 50.2%	令和4年度 45.8%
「大阪市は障がいのある人がさまざまな生活相談ができ、安心して生活を営めるまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 49.4%	令和4年度 49.4%

その他の指標

障がい者グループホームの利用者数	令和3年度 3,411人	令和5年度 3,805人	第６期大阪市障がい福祉計画・第２期大阪市障がい児福祉計画（令和3年度～令和5年度）〔福祉局〕
福祉施設からの一般就労者数	令和3年度 912人	令和5年度 1,168人	

（５）同和問題（部落差別） ― 差別のないまち ―

基本指標

項 目	状況の推移（民間ネット調査）	
「大阪市は同和地区※であることを理由に住居や学校を選択する際に避けたり、同和地区出身者が結婚や就職などの際に不利な扱いを受けることのない（、差別のない）まち」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 53.0%	令和4年度 51.0%

その他の指標

差別落書きなど差別事象の件数（大阪市における把握件数）	令和2年度 25件	令和3年度 24件	〔市民局〕
同和問題（部落差別）に関する相談件数	令和2年度 15件	令和3年度 14件	

※ 同和地区 「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」（地対財特法）に基づき、同和問題（部落差別）の解決に向け実施された地域改善対策の対象地域として指定された地域ありますが、平成 14（2002）年 3 月に「地対財特法」は失効し、事業はすでに終了しています。

（６）外国人 ― 多文化共生のまち ―

基本指標

項 目	状況の推移（民間ネット調査）	
「大阪市は外国人住民が地域社会の一員として、さまざまな相談や情報提供を受けることができるなど、充実した生活が営めるまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 60.2%	令和4年度 56.2%

その他の指標

多言語対応している外国人住民相談窓口での相談件数	令和2年度 5,046件	令和3年度 4,261件	〔経済戦略局〕
--------------------------	-----------------	-----------------	---------

（７）個人情報の保護 ― 自らの情報が適切に取り扱われているまち ―

基本指標

項 目	状況の推移（民間ネット調査）	
「大阪市は事業者の持つ市民の個人情報が保護され、適切に取り扱われているまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 57.0%	令和4年度 54.4%

（８）犯罪被害者等への支援 ― 地域の人々の理解や協力が得られるまち ―

基本指標

項 目	状況の推移（民間ネット調査）	
「大阪市は犯罪被害者やその家族が再び平穩に暮らせるようになるために、地域の人々の理解や協力が得られるまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 47.8%	令和4年度 43.0%

（９）ホームレス ― 地域社会の中で再び自立した生活が営めるまち ―

基本指標

項 目	状況の推移（民間ネット調査）	
「大阪市はホームレス状態にある人が自立して再び地域社会の中で生活を営めるまちである」と思う、どちらかといえばそう思う市民の割合	令和3年度 40.0%	令和4年度 39.0%